

マカフィーリムーバブルメディアセキュリティ

モビリティと生産性を支える強力なデータセキュリティ

多くのモバイルビジネスユーザーは、どこでどのように作業していても、生産性の維持に欠かせない企業情報へ即座にアクセスしたいと考えています。データへのアクセス性およびデータそのものを携帯できることは、日常業務を遂行するために非常に重要ですが、この利便性によって、知的財産や規制対象のデータなど、最も機密性が高い企業情報が大きなリスクにさらされています。居場所と時間を選ばない情報へのアクセスのニーズに対応しながら、意図的または偶発的な漏えいから機密データを保護するには、どうすればよいのでしょうか？

マカフィーでは、リムーバブルメディアデバイスにおける柔軟性のメリットをユーザーに享受させたい企業が直面している複雑なセキュリティ課題に積極的に取り組み、実績ある暗号化、使いやすい認証、コンテンツ分析、ビヘイビア制御機能を基盤とする独自のソリューションを提供しています。私たちのソリューションは、ユーザーが遂行しなければならない作業を妨げずに、最も包括的なアプローチを通じてリムーバブルメディアに保管された機密情報を保護します。

「私たちがセキュリティソリューションを評価する指標は、機密データを失った場合の危機管理支出をいかに抑制できるかです。マカフィーを選択した私たちは、長期的なリスクコスト回避に投資していると言えます。」

メモリアルハーマン病院
情報セキュリティディレクター
Randy Yates氏

仮想的な保護範囲

今日のペースの速いビジネス環境で働く従業員は、オフィスを午後5時に退社しても、企業データとビジネスアプリケーションにいつ、どこからでもアクセスする必要があります。オフィスのデスクという物理的な保護範囲は容易に制御できますが、ビジネスの進化によって保護は仮想的な範囲、つまりユーザーが公共のネットワークや外国のアクセスポイントを利用するため、より制御が困難な範囲にまで広がっています。今日、最も人気の高い生産性デバイスの1つは、大容量のリムーバブルUSBメディアストレージです。ユーザーの多くは複数のUSBデバイスを持っており、複数のアクセスポイントからこうしたデバイス上の情報を活用しています。言い換えれば、信頼性の高いセキュアな環境を必要とする多数のさまざまなポイントが存在しているのです。そして企業は、このようなデバイスとアクセスポイントが機密データの漏えいポイントにならないように、措置を講じなければならないのです。

永続的な保護を必要とする規制対象情報と機密情報

機密情報にはさまざまなタイプがあります。随時変更されている米国、EU、その他の国や地域のプライバシー規制では、顧客情報や特定の財務データの使用ポリシーが規定されています。米グラム・リーチ・ブライリー法（GLBA：金融制度改革法）、クレジットカード業界データセキュリティ基準（PCI DSS）、米医療保険の携行と責任に関する法律（HIPAA）、EU データプライバシー保護指令といった業界固有の規制は、企業が財務取引、個人の医療、および通信に関連する特定の情報を処理する方法に影響を与えています。これらすべての規制では、社内に保管されているかユーザーが携帯しているかに関わらず、情報を永続的に保護し、コンプライアンスを実証することが義務付けられています。薬品、バイオテクノロジー、ハイテク、化学、エネルギーなどの研究主導型産業のナレッジユーザーは、常に価値の高い知的財産を生み出して操作していますが、こうした情報が不用意に漏えいすることがあれば、企業の収益と運営が大きなリスクにさらされる可能性があります。このような情報は、組織の生命線であるため、エクゼクティブから許可された内部者まであらゆるユーザーのアクセス方法を問わず、永続的な保護が必要です。しかし、テクノロジーが進化し、携帯できるリムーバブルストレージのオプションが拡大している現在、この環境を適切に保護して規制とビジネス要件に対応するという課題は、解決がますます困難になっています。マカフィーのセキュリティ専門家は、まさにこのような問題に直面するお客様の解決支援に向けて積極的に取り組んでいます。

ソリューションのメリット

- 継続的な法規制コンプライアンスを支援
- 非常に価値の高い知的財産を含むあらゆるタイプのデータを保護
- リムーバブルメディアデバイスを使用するユーザー動作をインテリジェントかつ透過的に制御
- リスクになりうる動作からユーザーを保護しながら、日常業務の遂行をサポート
- 多数のタイプの携帯リムーバブルメディアを暗号化
- 複数ファクターの強制など、多くの異なるソフトウェアおよびハードウェアベース認証方式を活用
- 任意のアクセスポイントで実行可能な、携帯性、管理性、安全性に優れたビジネスアプリケーション環境を構築

包括的なリムーバブルメディアセキュリティソリューション

マカフィーは、セキュリティを維持しながらリムーバブルメディアストレージデバイスの生産的な活用を実現する包括的なソリューションを提供しています。マカフィーソリューションは、次のような機能があります。

- 場所、アクション、およびコンテンツをインテリジェントかつ透過的に管理するとともに、リムーバブルメディアデバイスの使用方法を制御
- ソフトウェアおよびハードウェアベースで柔軟に利用できる、業界標準の複数の強力な暗号化 / 認証オプション
- 利便性の高い USB デバイス上に携帯性と安全性が高い管理ビジネスアプリケーション環境を構築

マカフィーのリムーバブルメディアセキュリティ製品

McAfee Device Control

McAfee[®] Device Control は、USB ドライブ、iPod、Bluetooth デバイス、書き込み可能な CD や DVD といったリムーバブルメディアによる重要データの流入と流出を防ぎます。マカフィーは、ユーザーや機密データの移動先に関係なく、また、社内ネットワークに接続されていない場合でも、すべてのデスクトップやラップトップからのデータ転送を監視および制御するためのツールを提供します。企業では、きめ細かい制御によって、使用可能および禁止のデバイスを指定し、使用可能デバイスにコピー可能または禁止のデータを定義し、特定の場所や特定のアプリケーションからのデータのコピーを制限することができます。

McAfee Endpoint Encryption for Removable Media

McAfee Endpoint Encryption for Removable Media¹ は、強力な暗号化によって、一般に市販されているリムーバブルストレージメディアに保管されている情報を保護します。このソリューションを使用すると、デバイスとベンダーに関係なく、ソフトウェアのインストールや管理者権限を必要とせずに、あらゆるマシン上で暗号化デバイスを使用することができます。このソリューションにより、ビジネスユーザーがこのタイプのデバイスに期待する携帯性、柔軟性、使いやすさを維持しながら、暗号化ファイルを編集および保存することができます。同一のデバイス内で、ビジネス用の暗号化領域とプライベート用の非保護領域を使い分けることも可能です。また、McAfee Device Control とともに完全に統合されているため、リムーバブルデバイス上の保護された暗号化領域に保管する情報を定義するポリシーを、ユーザー、グループ、企業単位で施行できます。

McAfee Encrypted USB デバイス

McAfee Encrypted USB デバイスは、ハードウェアベースの暗号化 / 認証機能を組み込んだハイパフォーマンスなリムーバブルストレージデバイスで、フラッシュおよびハードドライブの幅広い容量の製品をご用意しています。これらのデバイスは、McAfee Endpoint Encryption for Removable Media の機能によって拡張され、ワンタイムパスワード、バイオメトリック、HSPD-12 準拠 CAC および PIV スマートカードの統合サポートなど、特殊な認証方式を提供します。また、カスタマイズ性、管理性、携帯性、安全性に優れた、デバイスから直接実行できるビジネスアプリケーション環境を構築する機能も提供します。このような手法を通じて、ユーザーアクセスポイントを問わず、すべてのデータとのやり取りにおいて永続的なセキュリティを確保できます。McAfee Encrypted USB デバイスは、実績あるマカフィーのウイルス対策テクノロジーを使用して、完全なウイルス / マルウェア脅威検出および駆除環境を確保するオプションも提供します。

製品の機能

McAfee Device Control

- 実績ある McAfee Host Data Loss Prevention (DLP) 製品テクノロジーを基盤に構築されています。
- USB ストレージドライブ、iPod、書き込み可能な CD と DVD、Bluetooth および IrDA デバイス、イメージングデバイス、COM および LPT ポートなどへのユーザーによるデータ書き込み方法を規制します。
- データが変更、コピー、貼り付け、圧縮、または暗号化されていても、あらゆるデータ、フォーマットや派生物を保護します。

- 表現および用語支援機能を備えた柔軟な分類エンジンにより、物理的な場所、アプリケーションのタイプ、作成者、コンテンツに応じて保護すべきデータを容易に特定できます。
- McAfee Endpoint Encryption for Removable Media との統合を通じてポリシーベースでサポート対象デバイスの暗号化を強制し、特定されたタイプの機密情報を保護します。
- 他のマカフィーエンドポイントセキュリティソリューションと統合され、シームレスな一元管理を実現する McAfee ePolicy Orchestrator® (McAfee ePO™) ソフトウェアから、環境全体にポリシーとエージェントを簡単かつスピーディに構成、導入、更新できます。
- デバイスおよびデータのポリシーを設定し、ユーザー、グループ、部門ごとに制御する文書グループを登録できます。
- 製品 ID、ベンダー ID、シリアル番号、デバイスクラス、デバイス名などのデバイスパラメーターにより、使用可能および禁止デバイスを指定できます。
- ユーザーおよびデバイスレベルでの詳細なログによって、監査やコンプライアンスのニーズに対応します。
- デバイス、タイムスタンプ、データ証跡など、インシデントの詳細情報を収集して、迅速で適切な対応、調査、および監査のために活用できます。

McAfee Endpoint Encryption for Removable Media

- リムーバブル USB ストレージメディア上に暗号化で保護する領域を作成できます。暗号化領域とユーザー用領域はポリシーで設定します。
- ハードウェアに依存しないため、業界標準の FIPS に対応した AES256 ビット暗号化技術を使用して、オペレーティングシステムでマウント可能な任意の USB デバイスおよびアクセス可能なストレージを暗号化できます。
- 真の携帯性を実現しているため、マカフィーのソフトウェアがインストールされていない別のマシン上で使用するときも、特別のソフトウェアを必要とせずに暗号化領域にアクセスできます。
- McAfee Device Control との統合によって、特定のワークグループ、コンテンツタイプ、場所、アプリケーションに基づいてデバイスに暗号化ポリシーを強制できます。ポリシーにより、特定のデータを使用するデバイスの暗号化が義務付けられた場合は、Endpoint Encryption for Removable Media がその暗号化の追加と管理を実施します。
- データはリムーバブルデバイスの暗号化領域にそのまま保持されます。使用後に機密情報をユーザーのデスクトップやラップトップに保持することはできません。
- PKI 証明書、チャレンジレスポンス、ユーザー主導 / 管理者主導など、多数の暗号化データリカバリオプションを提供します。
- 他のマカフィーエンドポイントソリューションとシームレスに統合されている McAfee ePO ソフトウェアを使用して、一元的に管理できます (2010 年中盤より)。

McAfee Encrypted USB デバイス

- ハードウェアベースの業界標準の FIPS に対応した AES256 ビット暗号化機能を搭載するハイパフォーマンスなストレージデバイスです。幅広い容量のフラッシュおよびハードディスク製品を取り揃えています。
- パスワード、バイオメトリック、PKI 証明書、HSPD-12 準拠 CAC および PIV スマートカード、ワンタイムパスワード認証を含む、多数の認証方式およびファクターをサポートしています。
- 資格証明と鍵は USB デバイス上の保護領域に安全に保管され、決してデバイス外部に流出することはありません。ソフトウェアによるワンタイムパスワードトークンなど追加の証明書や他の資格証明書をデバイスに保管するオプションもご用意しています。
- ユーザーがオリジナルの資格証明を提供できない場合には、複数のデータリカバリオプションを提供します。
- オペレーティングシステム環境から完全に独立しており、特別なソフトウェアのインストールを必要としないゼロフットプリントを実現しています。空き USB ポートさえあれば使用を開始できます。
- セキュアなデバイス上に重要なビジネスアプリケーションを直接インストールし、モバイルユーザーがどこからでも実行できる、再利用性、携帯性、安全性に優れた作業環境を構築できます。
- オプションでデバイス上にマカフィーのウイルス対策およびマルウェア検知 / 防止環境を統合できます。

- 他のマカフィーエンドポイントソリューションとシームレスに統合されている McAfee ePO ソフトウェアを使用して、認証および使用ポリシーを一元的に管理できます（現在は一部のモデルのみ）。
- 製品はすべて、不正が即座にわかる防塵性および防水性のあるエンクロージャーを使用したコンパクトなポータブルデバイスです。わかりやすいリードステータスインジケーター付きで、外部電源は不要です。

シームレスな統合により、コストを削減しながら企業のセキュリティ体制を強化

McAfee ePO ソフトウェアを使用した一元管理とコンプライアンス実証

マカフィーリムーバブルメディアセキュリティソリューションの大半のコンポーネントは、さまざまな賞の受賞歴を持つ McAfee ePO ソフトウェア環境に導入して管理できます。リムーバブルストレージデバイスを全社的に導入し、管理するには、非常に複雑な作業と高額な費用が伴います。McAfee ePO プラットフォームで一元的に管理すれば、こうした課題を克服するとともに、単一のコンソールから全社的なリムーバブルメディアデバイスの使用方法を管理できるため、継続的な管理コストを削減しながらセキュリティ体制を改善することが可能になります。McAfee ePO に統合されている監視、レポート、監査機能を利用することで、外部の規制および内部のガバナンスポリシーのコンプライアンスをすばやく実証できるので、監査プロセスを簡略化して一層コストを削減できます。

相互運用性によってエンドツーエンドのセキュリティを確保

マカフィーのリムーバブルメディアセキュリティソリューションは、アクセス、保管、使用、転送方法を問わず、エンドポイントのすべてのデータを保護するエンドツーエンドの物理 / ビヘイビア制御ソリューション、McAfee Total Protection for Data セキュリティスイートの他のコンポーネントとのシームレスな相互運用性を提供します。McAfee Total Protection for Endpoint は、業界をリードするスパイウェア対策、マルウェア対策、フィッシング対策、ホスト侵入防止、スパム対策、ファイアウォール機能を活用してデータの保護機能をさらに拡張し、進化を続けるインターネットの脅威に対抗します。このソリューションに含まれている強力な適合性の高いウイルス対策エンジンは、保護までの時間を短縮するために、世界中の数百万のマカフィーのユーザーエンドポイントから収集したインテリジェンスを駆使する McAfee Global Threat Intelligence™を使用します。マカフィーのネットワークデータ損失防止ソリューションおよびメール Web セキュリティアプライアンスは、プロトコルや場所を問わずにすべての通信を完全に監視および制御することによって、データの保護をさらに拡張します。

マカフィーのリムーバブルメディアセキュリティソリューションの詳細については、www.mcafee.com/japan/products/data_protection.asp にアクセスしてください。